

預貯金口座付番申込書兼個人情報の利用目的及び第三者提供に関する同意書

埼玉県医師信用組合 御中

申込日	年	月	日
-----	---	---	---

私は、「預貯金者の意思に基づく個人番号の利用による預貯金口座の管理等に関する法律」第三条の規定に基づき、以下の点について承諾し、預貯金口座付番を申し込みいたします。

- ・災害時又は相続時において、預貯金者の個人番号の利用により預貯金者又はその相続人が預貯金口座に関する情報の提供を受けることが可能となること。
- ・預貯金者の個人番号は、所得税法、生活保護法、預金保険法その他の法令の規定に基づく手続において預貯金者の預貯金口座を特定するために利用され得るものであること。
- ・埼玉県医師信用組合が管理する私を名義人とする全ての預貯金口座について、埼玉県医師信用組合が個人番号を利用して管理すること。
- ・他の金融機関への付番を希望する場合は当該金融機関が管理する私を名義人とする全ての預貯金口座について当該金融機関が個人番号を利用して管理すること。

1. 申込者情報

※当組合にお届けいただいている「お名前、生年月日、ご住所」をご記入ください。

※現在のご住所・お名前と当組合に届け出ている情報が異なる場合、ご変更手続きが必要となります。

フリガナ		生年月日 (西暦)	
お名前			年 月 日
フリガナ	〒 -		
ご住所		都 ・ 道	
		府 ・ 県	
(任意) 電話番号			

2. 通知先・代理人情報 (✓を記入した場合、以下をご記入ください。)

- ☐ 通知先情報が申込者情報と異なる
☐ 本人ではなく代理人が記入している

フリガナ		生年月日 (西暦)	
お名前			年 月 日
フリガナ	〒 -		
ご住所		都 ・ 道	
		府 ・ 県	

3. 個人番号

※✓でご選択ください。

☐ 別紙の「個人番号告知書」により個人番号を提供する。

※郵送で申込する場合、裏面の「7. 本人確認書類等貼付欄」に個人番号が確認できる書類を貼付ください。

☐ 既に提供済みの個人番号を利用する

☐ 預金保険機構を通じ、地方公共団体情報システム機構から個人番号の取得を依頼する

※届出されている情報が最新でない場合は、正しい個人番号を取得できません。

4. 付番する金融機関

※✓でご選択ください。

☐ (A)埼玉県医師信用組合のみ ☐ (B)埼玉県医師信用組合及び他の金融機関

※(B)埼玉県医師信用組合及び他の金融機関を選択した場合は、「5. 他の金融機関への付番」をご記入ください。

5. 他の金融機関への付番

「4. 付番する金融機関」で(B)を選択された方は以下の①または②をご選択ください。

(全金融機関に付番する場合は以下「業態を指定」で全ての業態に✓をご記入ください。)

☐ ① 業態を指定 (指定する業態に✓をご記入ください。複数選択可能。)

- ☐ 銀行 ☐ ゆうちょ銀行 ☐ 信託銀行 ☐ 信用金庫 ☐ 労働金庫 ☐ 信用組合
☐ 農協 ☐ 漁協 ☐ 商工中金 ☐ 農林中央金庫

☐ ② 金融機関を指定 (指定する金融機関をご記入ください。1申込当たり5金融機関が指定できます。)

	1	2	3	4	5
金融機関 名称					
金融機関 コード					

※ 対象外の金融機関については、デジタル庁ウェブサイトをご確認ください。

※ 預金保険機構を通じ、指定した金融機関へ本申込書記載の情報及び個人番号を提供いたします。

6. 個人情報の取扱い

■個人情報の利用目的

私は、私に関する個人情報を、埼玉県医師信用組合HP(<https://www.stdb.co.jp>)掲載の「個人情報保護宣言」内の「個人情報等保護に係る業務内容ならびに利用目的」の達成に必要な範囲において取得し利用することに同意します。

■個人情報の第三者提供

1. 提供の目的

私は、預金保険機構、地方公共団体情報システム機構(以下「J-LIS」という。)及び預貯金口座付番を承諾した他の金融機関(以下、「確認金融機関」という。)が、後記「2. 個人情報の第三者提供」のとおり提供される私に関する個人情報を、預貯金口座付番に関する事務を遂行する目的で利用することに同意します。

2. 個人情報の第三者提供

私は、私に関する個人情報を以下のとおり取り扱うことに同意します。

(1)個人情報の提供先

・預金保険機構、J-LIS及び確認金融機関

(2)埼玉県医師信用組合(申込を受けた金融機関。以下「受付金融機関」という。)から預金保険機構へ提供される個人情報の内容

・氏名又は通知先氏名、氏名カナ、生年月日、住所又は通知先住所

・受付金融機関が管理する預貯金口座の店番、店名及び口座番号

・個人番号

・その他預貯金口座付番に関する事務に必要なとされる情報

(3)預金保険機構からJ-LISへ提供される個人情報の内容

・受付金融機関が管理する個人番号(個人番号提供ありの場合)

・氏名、氏名カナ、生年月日及び住所(個人番号提供なしの場合)

・その他預貯金口座付番に関する事務に必要なとされる情報(個人番号提供なしの場合)

(4)J-LISから預金保険機構へ提供される個人情報の内容*(個人番号提供有無にかかわらず、以下同じ。)

・氏名、氏名カナ、生年月日及び住所

・J-LISが管理する個人番号

・その他預貯金口座付番に関する事務に必要なとされる情報

(5)預金保険機構から確認金融機関へ提供される個人情報の内容

・氏名、氏名カナ、生年月日及び住所

・個人番号

(6)確認金融機関から預金保険機構へ提供される個人情報の内容

・確認金融機関の預貯金口座の店番、店名及び口座番号

(7)預金保険機構から受付金融機関へ提供される個人情報の内容*(個人番号提供無しの場合に限ります。)

・J-LISが管理する個人番号

7. 本人確認書類等貼付欄(郵送の場合)

- A. 個人番号を提供する場合(「3. 個人番号」で「個人番号を提供する」を選択した場合)
→個人番号確認書類(A)と本人確認書類の写し(B)を貼り付けてください。
- B. 個人番号を提供しない場合(「3. 個人番号」で「個人番号を提供する」以外を選択した場合)
→本人確認書類の写し(B)を貼り付けてください。

[貼付欄]

個人番号確認書類(A)

以下の内いずれか1点

- ・マイナンバーカード(裏面)
- ・個人番号が記載された住民票
- ・個人番号通知カード

※通知カードの氏名、住所等が住民票の記載事項と一致しない場合は、個人番号確認書類としてご利用できません。

本人確認書類(B)

【顔写真付き書類の場合】以下の内いずれか1点

- ・マイナンバーカード(表面)
- ・運転免許証※1
- ・旅券(パスポート)※2※3 等

【顔写真がない書類の場合】以下の内いずれか2点

- ・各種健康保険証・資格確認書
- ・介護保険の被保険者証
- ・国民年金手帳
- ・印鑑登録証明書 等

※貼付欄の枠は目安ですので、枠をはみ出して貼り付けても結構です
※貼り付けが困難な場合は、郵送書類に同封ください

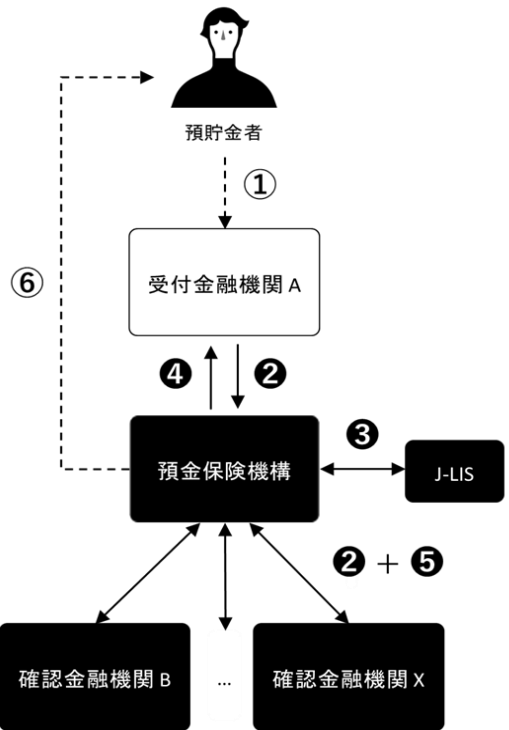
- ※1 現住所に住所変更されている場合は「裏面」のコピーも必要です。
- ※2 日本国発行の2020年2月4日以降に申請・交付されたパスポートを本人確認書類として利用される場合は、
現住居の記載があるもう1種類の本人確認書類も必要です。
- ※3 日本国内で発行のもので顔写真のページと所持人記入欄(お名前・ご住所等記入箇所)の両方のコピーが必要です。
(注意事項)
- ・ご提出いただきました書類は、お客さまにお戻しいたしませんので予めご了承ください。

(金融機関記入欄)

受付日		顧客番号	
国 籍	☐ 日本国籍	☐ 日本国籍以外	
本人代理人区分	☐ 本人	☐ 代理人	

検印	精査	受付

[模式図: 預貯金口座付番に係る預貯金者の個人情報の第三者提供]



預貯金口座付番

① 預貯金口座付番の申込における個人情報を提供。

個人情報の第三者提供

② 受付金融機関から預金保険機構又は確認金融機関へ提供される。

③ 預金保険機構からJ-LISに提供される。その後、J-LISで確認した個人情報がJ-LISから預金金保険機構へ提供される。

④ 個人番号提供が無い場合、③によりJ-LISから提供された個人番号が、預金保険機構から受付金融機関へ提供される。

⑤ 確認金融機関がある場合、確認金融機関から預金保険機構へ提供される。

結果の通知

⑥ 預金保険機構から、預貯金口座付番の結果(個人情報を含む)が通知される。